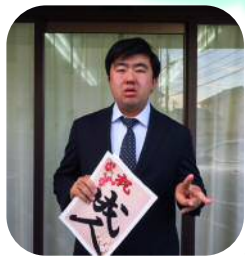


トムトム通信



成人のお祝い



今年成人を迎えた利用者さんに、からんころん、えぼっくハウス、キャロット工房の各事業所から心を入めたお祝いをしました。

～もくじ～

成人のお祝い・節分	・・・	1
キャロット工房慰労外出	・・・	2
クリスマス会 とむ郎大掃除・きらめき祭	・・・	3
あいあいクラブの1日	・・・	4
ご家族・職員リレートーク	・・・	5
地震避難訓練	・・・	6
第4回日本基板ネットワーク全国大会 研修・講習報告	・・・	7
寄附・賛助会員ほか	・・・	8

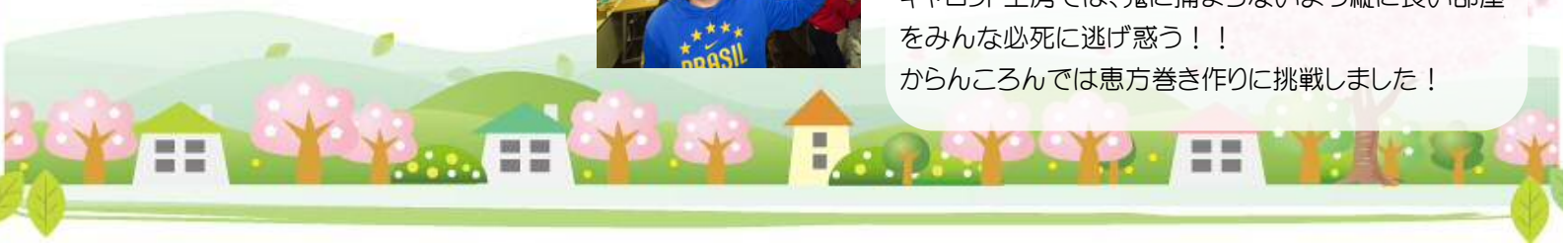


節分



恵方巻き作り

今年も、みんなでキャーキャー鬼退治！
えぼっくハウスでは床一面にお豆が、、、
あいあいクラブでは鬼の出現にびっくりした子も？？
キャロット工房では、鬼に捕まらないよう縦に長い部屋をみんな必死に逃げ惑う！！
からんころんでは恵方巻き作りに挑戦しました！





バスでカラオケ最高～♪



キャロット工房では、ぽかぽか陽気の晴天に恵まれた12月3日、お台場に慰労外出に行きました。今年は企画の段階から検討を重ねてきました。目玉は、ダイバーシティ東京やフジテレビの見学と神奈川県福祉バスともしび号での移動でした。バスではみんなカラオケで大盛り上がり！！

利用者さんそれぞれ歌う曲に違いがあり、歌の好みや歌唱力にびっくりさせられました。お台場ではグループに分かれてそれぞれに食事の場所や見学場所を決めて行動してきました。何より嬉しかったのは、キャロット工房の利用者さんが全員参加し、同じ場所で楽しみを共有できたことでした。



運転手さん、バスガイドさん
お世話になりました～♪



疲れた～zzz

楽しかったね～♪



2019 クリスマス会

えほっくハウス
キャロット工房
からんころん



成人事業所は合同で茅ヶ崎コミュニティホールにてクリスマス会という名の音楽会を開催しました。ゲストを呼び、色々な曲のハンドサインを教わり体を動かして楽しみました。

ゆうゆうクラブ

ゴロゴロクラブ

あいあいクラブ



今年は暖冬のおかげか、トムトムのクリスマスもより一層、暖かいイベントとなりました。協力してケーキを作ったり、ゲームで楽しんだり、サンタからプレゼントをもらったり…それぞれ個性豊かなクリスマスとなりました♪

とむ郎 大掃除



年に一度の腕まくり！
12月某日、今年も入居者ご家族、職員が集合して年末の大掃除を行いました。あいにくの天気ではありましたが、みんなで協力して隅から隅までピカピカに掃除してスッキリ！お部屋が片付くと心も整います！突入する新たな年への希望を胸に、いざ2020！

きらめき祭

今年もからんころんは、茅ヶ崎養護学校のきらめき祭に出店しました。

くるみボタンシリーズを始め、貼り絵で作った年賀状を販売し、手作り新聞バッグも好評でした。



あいあいクラブの 一日



～平日(放課後)～

13:30 打ち合わせ

・職員同士でケース会議や当日の予定を話しています。

13:55 学校へ出発!

14:30 登所

・カバンを荷物カゴに入れ、連絡帳とシール帳を出します。
・おやつまで思い思いに過ごしています。



15:00 おやつ

・おもちゃのお金で食べたいお菓子をかう練習。



16:00頃 自由遊び

あといくら買えるかな～?



(16:50頃) 片づけ

・遊んだおもちゃや連絡帳の片づけをします。

17:00 帰りの会

・音楽に合わせて、踊ったり、手拍子したり、周りのお友達を見ていたり…それぞれの過ごし方で参加してます。
・歌のあとは絵本を読み、名前を呼んで最後にみんなであいさつをして帰ります。



17:30 あいあい送迎車で帰宅

～土曜日・長期休み～

10:00 登所

・カバンを荷物カゴに入れ、連絡帳とシール帳を出します。



AM 余暇活動

・当日のお天気や様子によって異なりますが、公園や買い物に行ったり、お散歩などを行っています。



12:00頃 みんなでお弁当



いただきます!

PM 余暇活動



15:00 おやつ

・みんなでおやつ作りをすることもあります。



16:00～16:30 帰宅

・土曜日は16:00～16:30保護者お迎え、長期休みは16:00出発のあいあい送迎車で帰ります。

さようなら!



ご家族リレートーク

からんころん 塩入あゆみさんのお母様



現在、からんころんとゴロゴロクラブでお世話になっています。

トムトムさんには、養護学校小学部低学年の頃からお世話になっています。現在、平日は生活介護事業所のからんころん、土曜日は月に一度ゴロゴロクラブを利用させていただいています。

あゆみがつつじ学園に通所していた頃は今でいうデイサービスのような預かりサービスはなく、夏休みは公立の小学校と同じように学校がひと月以上お休みだったため、親も一杯一杯で気持ちにも余裕が持てず、下の子もまだ小さかったため大変な日々を過ごしていましたが、小学部低学年の頃から移動支援、デイサービスとサービスが受けられるようになり、気持ちにも余裕が持てるようになりました。

早いもので、からんころんに通所し始めて4年目になりました。活動の中で特に週に一度の図書館外出はとても楽しみなようで、前日から「としょかん」と言ってソワソワしています。ゴロゴロクラブも月に一度通わせていただいています。大好きなお友達が来るか何度も名前を言って確認するほどです。これからもご迷惑をお掛けすることがあると思いますが、親子共々どうぞよろしくお願い致します。

職員リレートーク

キャロット工房 朽木 武

朽木武です！



現在44歳になります。福祉関係の仕事に関わり23年になりましたが、障がいのある方とは小学生の頃から関わることもあり、運動会の誘導係を先生から頼まれていました。中学生の時は筋ジストロフィーの友達の移動教室などの手伝いをしたり、高校では社会福祉委員会に入り養護学校の文化祭の手伝いなどをしていました。高校を卒業し、介護福祉専門学校へ入学、就職を考える時期を迎えました。20年前は障がい者施設は少なく老人ホームが多かったため、障がい者施設の仕事へ就きたいと思っていながらも老人ホームへ就職をしました。そこで13年間介護技術を含め、人生の先輩の貴重なお話などを聞きながら成長させていただき、色々なことを学ばせていただきました。

そして、次のステップを考えた時にトムトムに出会い、入職してから10年が経ちました。えぼっくハウスは中原の小さい家から始まり、南原（生活介護）、キャロット工房（就労B）など事業が広がっていき、少なかった利用者さんもどんどん増えてくさんの出会いがありました。勤め始めたころは、今までの老人ホームでの経験など通用しない部分が多く、やりがいもありながら悩む時期もありました。一番苦労したことは利用者が不安定になる対応がよく分からなかったことです。なぜ不安定になったのかが分からないまま支援のしかたに迷ってしまい苦労しました。しかし、辞めたいとは思いませんでした。上司の対応を見たり聞いたりして多くを学ぶことが出来ました。

今は、キャロット工房中心に仕事をしています。青果ことぶきへ一緒に行く機会も多くお店で働くことなど経験がなく最初は「いっらしやいませ！」の言葉も出ない時もありました。自分も利用者も野菜の袋詰めなどは初めてで、どの野菜をどのくらい？どの向きで？グラム数は？個数は？と戸惑うことが多かったです。最初の頃は、できなかった利用者が青果店のスタッフの温かい見守りの中で、時間をかけていろいろな野菜の袋詰めが出来るようになり成長している姿に嬉しくなります。利用者と一緒に一から学ばせてもらい野菜のことやお店で売る楽しみを教えてくださいました。また、PC解体作業やゴルフ場での作業、DVDの作業など幅広く活動していることに自分もまだまだ学ぶことも多く楽しく仕事をしています。トムトムでなければこういう機会を与えていただけたことにはなかつたと思います。

10年間上司や仲間を支えられ勤めてこれたと感じています。今でも励みになっている言葉があります。3月11日の東日本大震災の時に、利用者さんと不安の中、帰り送迎をした時のお母様からの「ありがとう」の言葉です。支援や介護に正解はなく、これで良かったか？もっと良い方法はないか？など考えることも多くまだまだ勉強不足ですが、人と人との繋がりを大事にこれからも頑張っていきたいと思っています。

～地震を想定した避難訓練の実施報告～

日本各地で地震や水害の自然災害が増えてきている今、日頃から常に防災への意識を求められる世の中となっています。トムトムでは安全委員会を中心に、毎年各事業所で万が一の災害に備えての避難訓練を実施しています。今年も南海トラフを震源とする地震（震度6弱）の発生を想定し訓練を実施しました。訓練後は各事業所から反省点や新たな気づき、改善点などの声が上がりました。今後いつ起こるか分からない大災害に備えて改めて見直すことが出来ました。この訓練を無駄なものにはせず、いざという時に少しでも落ち着いて対応出来る様これからもしっかりと対策をしながら防災への意識を高めていきたいと思ひます。



からんころん



とむ郎



おさない



ゆうゆうクラブ



もどらない



キャロット工房・本部



かけない



あいあいクラブ



えぼっくハウス・えぼハウ



ゴロゴロクラブ



「第4回 日本基板ネットワーク全国大会」

昨年3月より、多摩、横浜、平塚(トムトム)の3事業所が連携して「首都圏基板ネットワーク」を組織し、廃棄されるパソコンを解体しリサイクルに繋げる事業を行っております。

新潟県を中心に全国でもパソコンの解体によるリサイクル事業が拡大し、令和1年11月「第4回 日本基板ネットワーク全国大会」が横浜市産業貿易センタービルで開催されました。

2日間に渡り開催された全国大会、1日目はトムトムでパソコン解体作業を取り組み始めてからマイスター(利用者)さんがどう変わっていったのか、作業中の生き生きとした様子や、夢中に取り組む姿を発表させていただきました。また、日本の最先端リサイクル事業を行っているアンカーネットワークサービス様より「万人万物共存共生」を理念に地球の資源を活用し、「人も物も生き、活かされ、生きている」ことへの感謝、そしてIT機器のリユース・リサイクルの仕組みについての詳しい説明があり、リサイクルの現状について学ぶことができました。

2日目には、ぐんま基板ネットワーク様より、現在、問題となっている情報漏洩について、どのような対策をして信頼を得てお客様を増やすことに繋がっていったのか、これまでの経緯をお話いただきました。その後には、各施設の情報交換会が行われ事業の現状報告やマイスター(利用者)さんとこの事業に対する熱い想いをお聞きすることができました。まだまだこの事業に取り組み始めたばかりのトムトムにとって、とても勉強になる有意義な2日間となりました。



平成31年度 研修・講習報告

平成31年度は、職員が「魂・わたし自身・わたしの好きなもの・わたしの至福の時間」を表すオブジェを紙粘土で作成し好きな場所に置き、その作品に対し他の職員が思ったことを一人ずつ作品者へ発表し、作品者も感想を述べるという研修を常勤会議で3回に分けて行いました。この研修は、トムトムの理事である松永徹氏が、職員のことをもっと知る機会になればと企画して下さいました。法人は、あまり大きくなってしまうと一体感を持つ事が難しい。トムトムの常勤職員はちょうど学校でいうと1クラス程度で、ギリギリみんなのことを把握できる規模。職員の知らない一面に興味を持ちシェアする。利用者支援を良くする為の3つのポイントとして職員間の共通認識、日々の支援の振り返り、地域との連携が上げられる。その中の職員間の共通認識という部分に注目して行った研修である。

人間は、相手が防衛的だと相手の反応を見ながら素の自分を出せない。職員同士の関係性が悪いと利用者にも伝わる。利用者にとって居心地の良い場所・支援を提供するには支援者である私たち職員同士も風通しの良い関係性であることが大切だとおっしゃっていました。利用者にも居心地良く安心して利用してもらうために、職員同士のコミュニケーションも大切だと改めて気づかせてくれた研修でした。



月	内容	講師
5月	ケースカンファレンスのグループワーク	-
6月	東日本大震災で被災した障がい者とそこに関わる人々の体験	自立生活センター 自立の魂(じりたま) 小野 知佳氏
7月	紙粘土で自分を表現するオブジェを制作し展示・発表する交流(1回目)	トムトム理事 松永 徹氏((福)翔の会)
10月	紙粘土で自分を表現するオブジェを制作し展示・発表する交流(2回目)	トムトム理事 松永 徹氏((福)翔の会)
10月	安全運転講習(適性検査・送迎車両による運転実技講習)	(株)シオン学園 三共自動車学校
11月	企業ドライバーとしての責任と自覚(座学)	(株)シオン学園 三共自動車学校 中川氏
12月	紙粘土で自分を表現するオブジェを制作し展示・発表する交流(3回目)	トムトム理事 松永 徹氏((福)翔の会)

* 入会のおすすめ *

賛助会員

トムトムでは随時、賛助会員を募集しています。

私たちは、1999年7月に設立して以来、ハンディキャップのある方とご家族のためにさまざまな福祉事業を展開し、年齢や障がいの種別にかかわらず利用者主体のサービスの確立をめざして茅ヶ崎市・平塚市で活動を続けている特定非営利活動(NPO)法人です。

私たちの活動に賛同し、ご支援していただける方ならどなたでも賛助会員になっていただけます。賛助会員の皆様には広報誌(不定期発行)を通じて活動内容をご報告いたします。年会費は個人・団体ともに一口3千円となっております。皆様の温かいご支援をお待ちしております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

* 編集後記 *

暖冬やウイルスなど心配ごとが多い近頃。こんな時こそお隣近所、家族職場に明るく挨拶、気持ちよく一日送りたいものです。

温かい食事や、押くらまんじゅうもして、残り少ない冬を楽しみたいです。

からんころん 小沼 真理子

* 編集後記 *

広報委員になってからページ作成に関わるようになり、作る段階の難しさを知りました。

日常、イベントなどをどのようにしたら読者に伝えられるのか。まだまだ未熟ですがこのトムトム通信を通して色々学ぶことが出来、完成版を見るのが楽しみになりました。見る人が楽しみになるトムトム通信をこれからも作っていきたいと思います。

えぼっくハウス 長谷川 愛摘

* 編集後記 *

卒業メッセージを作成しながら「もう卒業シーズンかぁ…。早いなぁ。」と時の流れる早さを実感していました。2020年も楽しく笑顔で、あっという間に過ぎていくそんな1年にしたいです。

ゆうゆうクラブ 志澤 悠佳

寄附・賛助会員

11月~2月

高橋(美)様、青木(輝)様、原様、白川様、濱野様

高橋(徳)様、河合様、藤田様、小林様、長谷川様

加藤(富)様、青木(一)様、坂本様、澤村様、荒井様

金井様、(有)東進商事様、伊藤(厚)様、大庭様

山田様、市川様

ありがとうございます!

事業所一覧

事業所名	事業名	対象
えぼっくハウス	■生活介護事業 ■就労移行支援事業	平塚市
キャロット工房	■就労継続支援B型事業	平塚市
えぼハウ	■日中一時支援事業	平塚市
ぶんぶん	■居宅介護事業 ■重度訪問介護事業 ■移動支援事業	平塚市
ゆうゆうクラブ	■放課後等デイサービス事業	平塚市
トムトム相談室	■計画・障害児相談支援事業	平塚市 茅ヶ崎市
あいあいクラブ	■放課後等デイサービス事業	茅ヶ崎市
ゴロゴロクラブ	■日中一時支援事業	茅ヶ崎市
モンキーポッド	■日中一時支援事業	茅ヶ崎市
からんころん	■生活介護事業	茅ヶ崎市
とむ郎	■共同生活援助事業	茅ヶ崎市

特定非営利活動法人トムトム

住所 ☆ 〒254-0019 神奈川県平塚市西真土1-7-56

電話 ☆ 0463-37-2012

FAX ☆ 0463-79-8528

Email ☆ houjin@npo-tomtom.com

URL ☆ <http://www.npo-tomtom.com/>